

患話休題

かんわきゅうだい

71



院長
真崎 雅和

まだまだコロナ、またまたコロナ

もういっ加減にコロナ風邪の話は終わりにしたいと願いつつ、寒い季節を迎える頃になり、コロナ第3波(?)がやってくるのか、インフルエンザの同時流行でさらに危険性が増すとか、このドタバタ劇の幕が引かれそうありません。発生から1年近く経ち、多くの疫学や医学的知見が集まってきて、そろそろ本質が見えてきてもよさそうなのです。そこで今回は少し楽観的な情報を集めてみました。

- ① コロナ風邪は通常のインフルエンザより感染力が弱く、重症化も少ない。これは統計を見れば明らか。
- ② コロナウイルスで重症化しやすいのは、高齢者で基礎疾患のある方。コロナによる死亡年齢の平均は、自然死の平均と大差がない(コロナが寿命を縮めているわけではない)。また子供はほとんど症状がない。
- ③ PCR検査陽性イコール感染(可能性あり含む)者ではない。PCRで陽性と出ても、前後数日症状のない人はウイルスを持っていないか、持っていても感染力は乏しい。隔離の必要はない。PCR検査については問題点がたくさんあるのは確かで、一例を挙げれば、PCR検査の感度(増幅回数)を上げ過ぎていて、偽陽性を生み出している可能性がある。数だけで大騒ぎするのはもうやめにしてしまう(変異したウイルスを見逃す偽陰性も起こり得る)。
- ④ コロナウイルスはある程度の量がないと感染しない。

い。ウイルス保持者と同じ空間にいても容易に感染しない。保持者の排便後の狭いトイレ空間や、手から口への侵入には要注意。ただし手洗いも神経質にコンコン洗いは必要ない。



- ⑤ 一般的には、インフルエンザ感染中にコロナが感染してくる確率は低い。1つのウイルスに感染すると、別のウイルスの侵入を阻止する体の働きが知られている。
 - ⑥ コロナウイルスのほとんどは一般的な風邪ウイルスで、多くの人は感染したことがあり、新型に対してもある程度抵抗力を持っている。
- 日本と海外とは若干差異があるようですが、以上のことを発信する専門家もいるということです。ただ、日本にはウイルス感染専門の医学者は少ないというのも事実で、混乱に拍車を掛ける自称専門家もいます。ちなみに新型コロナウイルスに対するワクチン接種については、安全性の検証が十分行われておらず、はつきりとした副作用状況が分かるまでは遠慮しようと思っています。

診察時間が近づいたことをお知らせする

約30分前
メールサービス

ご利用ください。
ご希望の方はメールアドレスへ!!



急患随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321
秋田市土崎港中央6-8-3